

令和6年度 白砂まちづくりセンターの主な取組

事業名

いきいき！白砂スクール

P

●事業実施に至った背景、目的

数年前まで働き盛りだった世代の方々も退職される年代となり、「家におっても何をしたらいいのかわからんのよー。」という声が聞かれるようになった。そこで、様々な企業や講師とコラボし、2カ月に1度白砂スクールを開講することとなった。テーマを絞らず、掃除や料理教室、釣り教室や手芸など多種多様な講座を用意することで、趣味の幅を広げ、やりがいや生きがいを見付けるきっかけ作りをすることをねらいとした。

●事業を実施するまでの過程(関係機関との打ち合わせ等)

講座毎に講師と話し合い。おおむね1～2回。

D

●事業の概要

- ・まちづくりセンター運営推進委員会で興味のある事、やってみたいことのアンケートをもとに講座の内容、講師の選定を行う。
- ・プロに講師を頼む講座だけでなく、地域住民に講師を依頼する講座も用意し、地域交流を図る。

C

●事業実施後の振り返り

- ・どの講座も好評で、特に手芸教室はその後継続して参加者同士で自主的に集まるなど、一つのサークルとして成り立っている。
- ・プロに講師をお願いする際は平日開催となることが多く、「行きたくても都合がつかない」との声も聞かれた。地域住民がやってみたいことと、講師の都合をすり合わせるのが難しかった。

A

●令和7年度以降の方向性

- ・地域住民の学びの場として、スクールの実施は継続。6年度に実施して特に好評だった講座を継続し、その他地域の要望があれば検討する。



ナチュラルおそうじ教室



弥栄満喫旅



キス釣り体験



手芸教室



キムチ作り教室